

平成29年度ビオトープ管理士[®]資格試験

キャンパス受験

— 申請の手引き —

貴校も試験会場に。 —この制度をご活用ください

この『キャンパス受験』は、貴校の学生・卒業生が、普段通っている校舎で「ビオトープ管理士」を受験できる制度です。

学生のうちに資格を取得することは、将来の活躍の場を広げ、就職にも大きなメリットとなります。新しいまちづくりに自然や環境といった視点が欠かせなくなった今、「ビオトープ管理士」の資格が学生のみなさまの大きな力となり、ひいては自然と共存する安全・安心なくにづくりに貢献できれば幸いです。

『キャンパス受験』の実施に関する申請の期日
平成29年7月31日(月)

受験者の受験申込の期日とは異なります。受験申込は平成29年8月12日(土)締切です。

『キャンパス受験』で

できる
こと

『キャンパス受験』
を実施するための

条件

普段通っている校舎で受験できます。

対象は、貴校の学生と卒業生です

貴校で受験できるのは、貴校に通う学生と卒業生に限ります。学校独自の生涯学習講座の聴講生や定時制、通信制などの学生も、もちろんOKです。

2級の受験ができるようになります

2級ビオトープ計画管理士と、2級ビオトープ施工管理士を、受験できるようになります。通常受験のほか、「他部門受」や「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」など、試験の一部を免除する制度を適用した受験も可能です。

どうすれば「キャンパス受験」ができるの？

まずは学校からの申請が必要です ☞ 7/31(月)まで

『キャンパス受験の実施に関する申請書』をお送りください。受験のお申し込みは、申請に対して当協会から「承認」の回答があったのちにお願いします。

申請は随時受け付けており、その結果は1週間程度でご連絡いたします。7月31日(月)到着分まで受け付けます。

「教室」と「人員」をご提供ください

試験を行うための「教室」と、試験の監督や前後のやりとりなどをする「人員」を、貴校からご提供ください。当協会からの人員の派遣はありません。つまり、貴校における試験は、運営を全て貴校にお願いすることになります。

特別なお金はいただきません

「キャンパス受験」の申請や実施に関して、貴校から当協会に手数料、審査料、登録料などの類をいただくことはありません。また、当協会から貴校への会場借料・光熱費・清掃費、人件費、委託金などの支払いもありません。

「団体受験」でお申し込みください

受験のお申し込みは個別ではなく、「15名以上」での「団体受験」で、まとめてお願いします。「団体受験」には、とりまとめた受験者の合否を一覧でお知らせするサービスもありますので、学校が成果を把握することも可能です。

なお、「団体受験」を含む受験申込手続や、試験に関する詳細は、試験の要綱『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』をご覧ください。

筆記試験

当日の
運営

貴校がすることは？

実施に向けたやりとりがあります

「キャンパス受験」が協会に承認されたあとは、試験の実施に向け、当協会との間でやりとりや調整があります。筆記試験当日の2日前までには、問題用紙、解答用紙を含む試験に関する書類一式をお届けします。

平成29年度の筆記試験は9月24日(日)、9:30開始です(9:20までに着席)。同日、同時刻に、全国一斉に実施されます。なお、この日時は変更できません。

試験中は「試験の監督」

試験中は、受験申込関係書類のひとつ『出欠確認・本人確認(写真票)』をもとに、出欠確認、本人確認、不正行為の監視をお願いします。また、試験問題の訂正など特別な指示のあるときには、携帯電話を通じて連絡しますので、ご対応いただきます。運営についてはマニュアルをお届けしますので、ご安心ください。

速やかに荷物を発送

試験は12:00に終了します。終了次第、速やかに、当協会から送られた試験に関する書類一式を梱包し、発送してください。

申請
方法

4～5ページの『キャンパス受験実施規程』をご確認いただき、巻末書式の『キャンパス受験の実施に関する申請書』に必要事項をご記入のうえ、当協会までお送りください。



公益財団法人

日本生態系協会 ビオトープ管理士係

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル
tel. 03-5954-7106

送付先

7月31日(月)

の到着分まで受け付けます。

その後…

通常、当協会に申請書が到着してから1週間程度で、「キャンパス受験」の『承認書』をお送りいたします。到着をお待ちください。

『認証書』が届きましたら、受験者を取りまとめて、受験の申し込みをお手続きください。

受験申込の期限は …… **8月12日(土)** です。

公益財団法人 日本生態系協会 ビオトープ管理士資格試験 キャンパス受験 実施規程

『キャンパス受験』は、当協会の定める手続きを経て承認された学校(学校教育法に定められた学校に限る)について、当該校の学生・卒業生が通っている校舎で受験することができる、ビオトープ管理士資格試験の制度です。これは、『ビオトープ管理士資格試験 キャンパス受験 実施規程』(以下「本実施規程」)に従って実施されます。

(受験者に関する条件)

1. 『キャンパス受験』が可能な級・部門は、2級ビオトープ計画管理士および2級ビオトープ施工管理士とします。通常受験のほか、試験の一部を免除する『他部門受験』や『一部免除認定校の学生・卒業生の受験』を適用した受験も可能です。
2. 『キャンパス受験』の受験者は、学校独自の生涯学習講座の聴講生や通信制の学生を含む、当該校に所属する学生または卒業生に限りです。
3. 教職員は卒業生であっても『キャンパス受験』の対象外です。協会が設置する会場で受験してください。また、『キャンパス受験』における他校の学生や当該校外の受験者の受け入れは、認められません。
4. 当該校で『キャンパス受験』が実施されることを、当協会が広報することはありません。また、他の会場で申し込んでいる受験者に対し、当該校で受験できるよう紹介・斡旋、案内することはありません。

(受験申込に関する条件)

5. 『キャンパス受験』を実施するためには、『キャンパス受験の実施に関する申請書』(以下「申請書」)を受験年度の7月31日(必着。土日祝日にあたる場合は直前の金曜日)までに提出し、当協会から書面で「承認」の回答を得ることとします。申請書の書式は所定のものを用い、変更されたものは無効とします。また、代表者は学科長以上の責任者とし、押印してください。
6. 『キャンパス受験』で受験するためには、「15名以上」での「団体受験」で受験申込手続をすることとします。受験申込手続は、当協会から承認の回答があったのちに行ってください。受験申込自体の期限は、通常のそれと変わりません。なお、『キャンパス受験』に学校が承認されていても、受験希望者が15名に満たなかった場合は原則、『キャンパス受験』は実施できません。

《「団体受験」に関する補足》

- ・ 「団体受験」の詳細は、当該試験年度の『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』をご覧ください。
 - ・ 団体受験は本来、2名以上の受験で可能な制度ですが、『キャンパス受験』の場合は15名以上とさせていただきます。
 - ・ 受験者一人ひとりの受験申込関係書類は、学校にてとりまとめたくてお送りください。受験手数料は、個々の受験者がそれぞれに振り込むのが原則ですが(受験申込書②の作成に必要)、学校がとりまとめてお振り込みいただくことも可能です。
7. 団体受験ではなく個人で受験を申し込む場合(申し込んだ場合は)、当該校の学生・卒業生であっても、『キャンパス受験』の対象外となり、協会が設置する会場で受験していただきます。
 8. 『キャンパス受験』で受験するために団体受験で申し込んだ受験者についても、『受験の手引き』に定められた期日までに連絡がない場合は、受験申込の内容を変更することは原則できません。受験申込時に確認してください。

(会場・人員・日時について)

9. 試験会場となる教室、および試験監督員(兼 『キャンパス受験』の実施担当者、試験に関する書類一式の保管責任者。以下「試験監督員(実施担当者・保管責任者)」)、必要な場合は補助員を、当該校よりご提供いただけることとします。当協会が会場を手配することや、当協会からの人員の派遣は、行いません。なお、試験監督員(実施担当者・保管責任者)と補助員は当該校の教職員とします。
10. 試験監督員(実施担当者・保管責任者)と補助員は、申請書に記載された当該校の教職員のみとします。その任を他者が行うことや、外部に委託することは、禁じます。
11. 『キャンパス受験』の申請や受験申込手続き、試験当日の運営およびそれに関連する一連のやりとりが、スムーズにできることとします。そのために、必要な場合は補助員を設けることができますが、補助員も必ずこの実施規程に目を通すようにしてください。
12. やむを得ない事情により、試験監督員(実施担当者・保管責任者)や補助員を変更しなければならない場合は、必ず事前に、当協会に申し出て、承諾を得ることとします。
13. 試験会場(教室)は、申請書により知らせのあったものを使用することとします。やむを得ない事情により変更しなければならない場合は、必ず事前に当協会に申し出て、承諾を得ることとします。
14. 試験問題の漏洩を防ぐため、筆記試験は全国一斉に行われます。『キャンパス受験』であっても日時の変更はできません。ただし、不特定多数が巻き込まれる大規模な事故や天災などがあった場合は、東京に設けられる試験本部(当協会)が判断し、指示しますので、それに従ってください。

(実施にかかる費用について)

15. 『キャンパス受験』の申請および実施に関して、当該校から当協会に手数料、審査料、登録料などの類をお支払いいただくことは、ありません。
16. 『キャンパス受験』の実施に関して、当協会から当該校への会場借料・光熱費・清掃費、人件費・謝礼金、旅費、委託金などの支払いも、ありません。
17. 『キャンパス受験』の申請および実施に関して生じる通信費等の実費については、互いにその都度負担することとします。なお、個々の受験者の受験手数料は、通常どおりお支払いいただきます。

(試験の運営について)

18. 試験に関する書類一式は、筆記試験の2日前までに、申請書に記載された送付先に届けられます。到着後は、同じく申請書に記載された、施錠可能な保管場所、保管方法で、厳重に保管してください。なお、内容物は、試験監督員(実施担当者・保管責任者)または補助員に到着次第ご確認いただきますが、問題用紙や解答用紙の包みを開封することは禁じます。
19. 筆記試験は、『ピオトープ管理士資格試験 筆記試験運営の手引き』、『ピオトープ管理士資格試験 受験の手引き』およびそれに付随する書類等、協会の定め・指示に従って、厳正かつ公正に運営していただきます。筆記試験運営の手引きは、試験に関する書類のひとつとして送られます。
20. 試験開始直前にはじめて、試験監督員(実施担当者・保管責任者)により問題用紙等の包みが開封され、受験者に配られます。
21. 試験中、試験監督員(実施担当者・保管責任者)および補助員は、書類『出欠確認・本人確認』をもとに、出欠確認、本人確認、不正行為の監視を行います。
22. 試験の終了後は、未使用の問題用紙を含む試験に関する書類一式を、速やかに、当協会事務局あてに発送していただきます。運送会社に引き渡すまで、試験監督員(実施担当者・保管責任者)が責任をもって管理してください。

(情報の取り扱いについて)

23. 前述のとおり、問題用紙や解答用紙は定めに従い取り扱ってください。未使用の問題用紙は全てお返しいただきます(問題用紙の持ち帰りについては『受験の手引き』15ページ「試験に関する注意事項」をご覧ください)。また、漏洩がないよう厳重に管理してください。
24. 個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、漏洩がないよう厳重に管理してください。
25. 問題用紙、解答用紙や個人情報が記載されたものを含み、当該試験に関する文書や情報を複写、加工、改竄することは、一律、一切禁じます。また、それらを当該試験の実施・運営以外に使用することも禁じます。
26. ほか、当該試験で知り得た情報を漏洩することを禁じます。
27. 以上の情報の取り扱いについては、試験の実施後においても変わりません。また、ここに言う「個人情報」とは、個人情報保護法に定義されます。
28. 情報の漏洩等があった場合、またその疑いがある場合は、必ず試験本部(当協会)に報告してください。

(受験者の安全確保について)

29. 地震や火災等の緊急事態が発生した場合は、受験者を安全な場所に速やかに避難させてください。それにあたり、災害時の避難場所や避難経路の確認、誘導方法は、事前に確認してください。
30. 急病人が生じた場合は、まず本人に症状を確認し、受験の続行が難しい場合には休ませるか救急車を呼ぶなど、状況に応じて対応してください。その場合、試験時間の延長や受験日の振り替え、再受験はできません。
31. 受験者および会場の安全確保に関する経緯や状況は、必ず試験本部(当協会)に報告してください。

(その他)

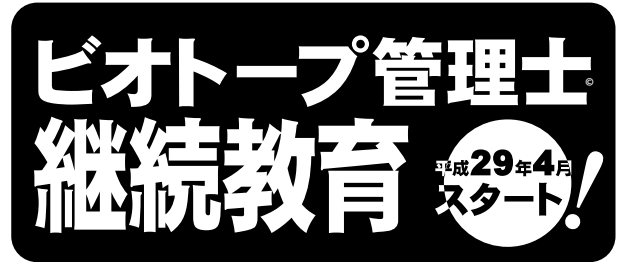
32. 本実施規程、筆記試験運営の手引き、受験の手引き、受験票、問題用紙、解答用紙のほかピオトープ管理士資格試験に関する文書・書類に定められた諸要件、ならびに、然るべき判断による当協会・試験本部からの指示に反した場合や、試験の権威を損なうような行為をなし、あるいはそのような事態が生じた場合、当協会は以下のように対応します。
 - (1) 当協会にて調査体制を敷き、当該校には立ち会いやヒアリング、資料や書類の作成、提出など、調査にご協力をいただきます。調査を行うのは、確たる事実だけでなく、その疑いがあった場合も含みます。なお、必要な場合には、部外の調査機関に調査を依頼することがあります。
 - (2) 当該校、当該会場の受験者を全員失格とすることがあります。その場合、合格者が所定の手続きを経てピオトープ管理士として認証された後においても、遡って合格と認証を取り消します。
 - (3) 今後において、『キャンパス受験』および「団体受験」による受験申込はお断りします。「一部免除認定校」は一部免除の認定を解除し、一部免除認定校ではない場合は以降、認定されることはありません。なお、これらは当該校に改組等があっても引き継がれることとし、また、関係者の異動先からの以降の『キャンパス受験』、「団体受験申込」、「一部免除認定校の認定申請」も受け付けません。
 - (4) 試験の実施前であるならば、当該校で『キャンパス受験』を実施することを取りやめます。その場合、受験者は最寄りの試験会場に振り替えますが、受験に際しての旅費およびそれに付随する諸費用は、当協会からは支出しません。
 - (5) 調査や訴訟にかかる諸費用、人件費、旅費等の実費は当該校の負担とします。なお、当協会や受験者ほか関係者、または第三者に損害を与えたときは、当該校は直ちに賠償することとします。
 - (6) 協会名義で、事実および経緯、経過を、マスメディアに向け発表します。また、当協会のウェブサイトにおいても公表します。
 - (7) 当該試験および『キャンパス受験』の実施に関する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
 - (8) 以上について、当該校や受験者ほか関係者、または第三者が異議を申し立てることはできません。
33. 本実施規程、筆記試験運営の手引き、受験の手引き、受験票、問題用紙、解答用紙などに定めのない事項、およびこれらの各条項に疑義が生じた場合、または然るべき判断による当協会・試験本部からの指示がなかった事項については、当該校と当協会の互いが誠意を持って協議のうえ、その解決に当たるものとします。
34. 申請書の内容と事実とが違わないこととします。
35. 本実施規程、筆記試験運営の手引き、受験の手引き、受験票、問題用紙、解答用紙ほかピオトープ管理士資格試験に関する文書・書類に定められた諸要件は、告知なく見直される場合があります。



ビオトープ管理士
Biotope Planners and Builders

「ビオトープ管理士®」は、(公財)日本生態系協会の登録商標です。

「ビオトープ管理士®資格試験」「ビオトープ管理士®セミナー」は、環境教育等促進法に基づき、それぞれ環境人材認定事業、環境人材育成事業に登録されています。詳しくは環境省「環境人材育成・認定等事業データベース」のサイトをご覧ください。



(公財)日本生態系協会は、自然と伝統が共存し美しく持続するまちづくり・くりに向けた提案を行うシンクタンクです。1992年の設立以前よりアメリカと欧州(ドイツ)に事務所を置き、世界各国の行政やNGOと連携を図っています。

政策提案

- 美しい日本をつくるための政策の提案
- 自然や伝統文化など各地の魅力を活かした地域の計画づくりの提案

普及・啓発

- ビオトープ事業を担う最先端の技術者「ビオトープ管理士」の認証
- 幼稚園教諭や保育士などを主対象とする「こども環境管理士」の認証
- 生物多様性の保全・回復を定量的に評価する「JHEP」認証シリーズ
- 「全国学校・園庭ビオトープコンクール」を通じた先進事例の発信
- 自然とのふれあいを大切にする園づくりツアー(ドイツなど)の実施
- 指導者の教育やカリキュラムの開発

調査・研究

- 生物の多様性に関する調査・研究
- 多様な自然の生態系を再生する手法に関する調査・研究

ナショナル・トラスト、自然保全再生墓地

- 自然を守るために土地を取得するナショナル・トラスト活動
- 自然を再生するお墓「森の墓苑」の運営 … など



公益財団法人

日本生態系協会 ビオトープ管理士係

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル
tel.03-5954-7106 fax.03-5951-0246 (直通)
受付時間 月-金曜日 9:00~18:00 土曜日 9:00~15:00
「ビオトープ管理士」で検索! <http://www.ecosys.or.jp/>



平成29年度ビオトープ管理士資格試験 キャンパス受験の実施に関する申請書

平成29年度ビオトープ管理士資格試験の2級筆記試験を、「キャンパス受験」で実施することを申請します。またそれにあたり、(公財)日本生態系協会の定める『ビオトープ管理士資格試験 キャンパス受験 実施規程』の内容に同意し、遵守することを誓います。

申請年月日 平成 29 年 月 日

学 校 名 _____

代 表 者 _____

▲「代表者」は学科長以上の責任者です。



実施担当者 申請にあたっての担当者であり、試験に関する書類一式の管理責任者、試験当日の試験監督員を兼ねます。

氏名	_____	所属・役職等:	_____
携帯電話	_____	—	_____
携帯電話のe-mail	_____	@	_____
PCのe-mail	_____	@	_____

試験中は、緊急連絡とメールでの連絡のため、携帯電話をお持ちいただきます。
試験中の連絡は、携帯電話のメールに対して行います。(ウェブメールは不可)
日常においてやりとりが必要な場合は、PCのメールで行います。

補助員 補助員を設ける必要のない場合は、記入しなくても結構です。

氏名	_____	所属・役職等:	_____
携帯電話	_____	—	_____
携帯電話のe-mail	_____	@	_____
PCのe-mail	_____	@	_____

試験中は、緊急連絡とメールでの連絡のため、携帯電話をお持ちいただきます。
試験中の連絡は、携帯電話のメールに対して行います。(ウェブメールは不可)
日常においてやりとりが必要な場合は、PCのメールで行います。

試験に関する書類一式等の送付先 試験に関する書類一式は、筆記試験当日の2日前までに到着します。

宛名	_____
住所 〒	_____
電話	_____

試験に関する書類一式の保管方法 保管場所(施設のできるものに限定)と保管方法を具体的にご記入ください。

試験会場とする教室 キャンパス、棟、階や部屋番号を具体的にご記入ください。

※この申請書は、平成29年度ビオトープ管理士資格試験に限り有効です。

